

## 行事予定

- 7月13日(木)～15日(土) 棚経  
7月17日(月・祝) 盂蘭盆施餓鬼会  
7月28日(金)・29日(土) 納涼盆踊り大会  
8月15日(火)～17日(木) 五山送り火  
9月9日(土) 野沢龍雲寺ダンマトーク  
横田南嶺老大師様  
9月23日(土・祝) 秋季彼岸会  
10月19日(木) 教区発展拡充大会

## 龍雲寺ダンマトーク(法話会)

- 【日時】 9月9日(土)  
午後3時半より5時まで  
【講師】 臨済宗円覚寺派 管長  
横田南嶺 老大師  
【場所】 龍雲寺本堂  
【参加費】 無料  
【演題】 未定

※詳細はホームページでお知らせ致します。

城南信用金庫 駒沢支店  
普通 601772  
宗教法人 龍雲寺 宛

※こちらの口座は花園会費専用  
となっております。

## 花園会費のお願い

龍雲寺では毎月の「花園」の発送にともない、  
年額1,000円の花園会費をいただいております。  
お寺にお越しいただいた時などにおさめて  
いただければ幸甚です。

## 編集後記

○暑い日が続いています。皆様いかがお過ごしですか？熱中症予防の為、水分と塩分補給に気を付けて、お元気でいて下さい。○私が嫁いだ四十七年位前の龍雲寺境内は中央に木々は無く芝生でした。周りには火伏の為に先代の頃イチョウの木を植えたそうです。○大きな山桃の木には沢山の小鳥達の実を食べに来て賑やかです。二本のねじ花を植えたのが、あちこちに増え可愛い花をさかせています。実家の龍源寺から持って来た良い香りのするパンマツリも老木になりました。少しづつ色々植えたので、どれも思い出があります。四季折々の境内をお楽しみ下さい。○バラ園も磯貝さんのお手入れのおかげで見事に咲きました。私は花柄詰みと草取り位しかしていませんが。○今年はコロナ禍で休止していた盆踊りが環七の龍雲寺駐車場で七月二十八日から二日間(雨天順延)開催されます。龍雲寺と染められたお揃いの浴衣の文字は方丈さんが書いたものです。○京都ご本山妙心寺お精霊送りと五山送り火の旅は猛暑の中疲れない様に、お昼寝も予定に入れ、一人部屋を多数ご用意しています。是非ご参加下さい。詳細は龍雲寺まで。○今年の四月に住職夫妻に三人目で男の子が生まれました。可愛いです。○お施餓鬼会で皆様とお目にかかれるのを楽しみにしています。お元気で。

要子

## 臨済宗妙心寺派

# 龍雲寺 花園会報

## 二〇二三年 お盆号

監修／細川 晋輔 編集／細川 要子

〒一五四一〇〇三  
東京都世田谷区野沢三一三八一

TEL〇三―三四二一―〇二三八  
FAX〇三―三四一八―九八六三

野沢龍雲寺 検索

## ご挨拶

住職 細川 晋輔

いよいよ暑い夏がやって参りました。お盆や盆踊り大会も四年ぶりの開催が予定され、その準備に毎日取り組んでおります。夏にはいつもこの言葉を思い知らされます。

## 天下の人のために陰涼とならん

陰涼とは、涼み場所のことです。真夏の強い日差しには、大樹の日陰ほどありがたいものはありません。自分自身は、例え太陽の直射にさらされようと樹木は大きく四方に枝を張り、焼け付くような日差しを遮ってくれます。考えてみれば、私たちは常に誰かの日陰のなかで生かされてきたことに気づくのです。両親であったり、恩師であったり、友人であったり、顔も知らないだれかであったりと。人生という日差しの中、私たちは一息ついて涼しい風を感じる事ができたのです。

そして、そんな私たちも誰かの木陰になることはできるのでしょうか？常に相手を思いやる「利他の心」を自分のものとするには、やはり「自利の心」は欠かすことができません。「非力の菩薩、人を救わんとしなれば、他者の日陰とはなり得ないのです。」

相手を思いやれる人は、自分が受けた思いやりから感

謝できる人だと思っております。私たちは、大事な方や、時には名前も知らない誰かのために、美しい心で相手に尽くそうという気持ちが大切なのです。そのためには、一ミリでも一センチでも枝を伸ばし、一枚でも多くの葉をつけて、陰涼をつくっていくという意志が必要なのです。それこそが「利他の心」であり、「思いやり」に他ならないのです。

「盂蘭盆施餓鬼会」は、たくさんさんの迷い苦しむ人たちに對して、「施す」という意味を持ってあります。そしてその大きな功德は、私たちの先祖の靈に回し向けられるのです。

## 令和五年 盂蘭盆施餓鬼会のお知らせ

今年からはお食事等の接待以外は、例年通り開催いたします。

令和五年七月十七日(月・祝日)

午前十一時 御詠歌奉詠

午前十一時半 法話

正午 法要

※バラ園駐車場がなくなったため、駐車には限りがございます。  
使用できない場合もございます。お越しの際は、公共の交通機関をご利用くださいませ。

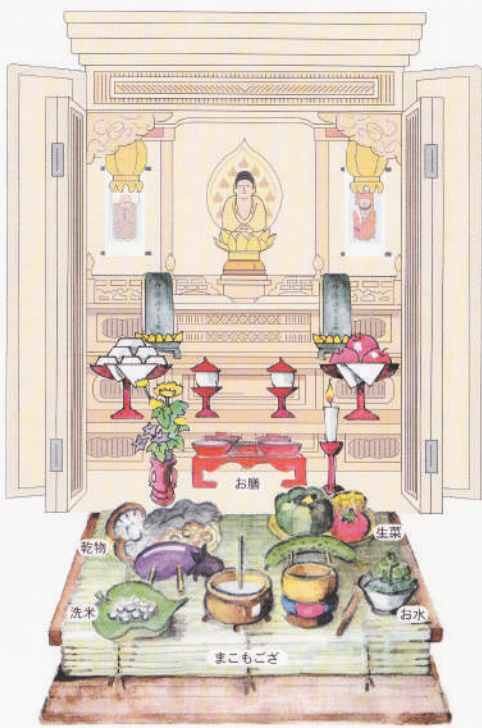
※お塔婆を事前・事後に取りに来られる方は、葉書に明記ください。  
※当日は法要終了後のみ、お渡しさせていただきます。



## お盆の支度はできましたか？

迎え火は、七月あるいは八月の十二日か十三日に、送り火は十六日に焚いて行います。

生菜三種	とうもろこし・なす・キュウリ・かぼちゃ・トマト・枝豆 など
乾物三種	ひじき・わかめ・昆布・かんぴょう・高野豆腐・干し椎茸・そうめん など
菓子	仏前だから饅頭でなければ、などという決まりはありません。亡くなった方が好きだったものや故人にゆかりの深いものなど、先祖の方を偲んで選んで下さい。
果物	亡くなった方が好きだったものなどが良いでしょう。
洗米	蓮の葉やサトイモの葉を敷いて、洗ったお米の水をよく切ってお供えます。茄子を刻んだものを混ぜる地方もあります。毎朝取り替え、分量はぐいのみ一杯ぐらいでいいでしょう。前日のお米は、小鳥や池の魚などに施して、粗米にならないようにしましょう。
お水	少し深さのあるお皿に、毎朝お水をお供えて下さい。南天などの枝葉を置いておき、その草の先に水をつけて水を軽く散じます。取り替えたお水は、庭の草花にあげて下さい。
牛と馬	ご先祖さまの乗り物と言われています。牛馬の体は、ナスおよびキュウリで、目は小豆、足は麻ガラなどで作ります。牛馬の食事もお供えされると、良いでしょう。



【お盆の供え物】 (地域で異なりますので参考にしてください)  
むかえだんご おはぎ そうめん おくりだんご

引用『見てわかる仏事』臨済宗成年僧の会

## 第百四十四回 三峰榛名講

六月十三日、十四日の二日間、三峰神社、榛名神社に参拝してまいりました。これは三峰榛名講の野沢講社としてのお参りで、江戸時代から続いている行事であり、記録が残っているだけでも百四十四回目を迎えております。その講元を代々龍雲寺が担っているのです。三年後には工事中の榛名神社の本宮も大改修を終えるとのこと。その完成が今から楽しみです。閑栖和尚も元気に参拝されました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



## 納涼盆踊り大会開催について

先日行われました龍雲寺総代世話人会・盆踊り大会実行委員会におきまして左記のとおり、盆踊り大会の開催が決定されました。

コロナ禍中も何とか開催できないかと思案を考えてまいりましたが、四年ぶりということになりました。第十代住職・細川宗源和尚と龍雲寺青年会、野沢龍雲寺商店会の皆さまが、「野沢を元気づけよう」と半世紀前にはじめられたこの盆踊り大会。皆さまのご協力をいただきながら、子どもたちにもいい思い出をつくらせたいと再確認できる機会となりました。踊り手も募集しております。詳しくはホームページをご覧ください。



## 募集中

詳しくは龍雲寺まで

### ◆無相教会花園流御詠歌会員募集

お寺までご連絡下さい

### ◆早朝洗心坐禅会(要予約)

毎週日曜日  
朝 6時30分～8時30分 (6時開門)  
会費 無料

### ※オンライン(7時30分)

※参加希望の方は予約が必要となります。詳しくはホームページをご覧ください。

### ◆写経会(初回のみ要予約)

※9月は南薫亭で開催  
毎月第2土曜日 1時～4時  
(但し、2月は第3土曜、7月、8月はお休み)  
納経料は一卷500円(龍雲寺に納経)

### ◆龍雲寺厚木墓地のご案内

厚木市・閑修寺墓苑内に龍雲寺檀徒用の墓地を造成しました。龍雲寺檀徒としてお付き合いをさせていただきます。

### ◆龍雲寺てらこや子ども論語塾

安岡定子先生をお招きしての論語の素読教室です。

※感染症対策をとりながら要予約で再開しております。

【日 時】毎月第一日曜日

※3月・8月 休会

午後3時から

【参加費】大人800円、子ども無料

(家族料金800円)

申し込み、お問い合わせはホームページをご覧ください。

○他にも龍雲寺では囲碁の会・茶道部・獅子舞・子ども会・かっぱれ・ヨガ等があります。

